

# (1) 介護保険事業の実施状況について

資料 1

## ① 被保険者数等

- ◇ 令和7年3月末現在の第1号被保険者数は16,659人となっており、高齢化率（65歳以上の比率）は、恵那市全人口に対して36.5%となっています。
- ◇ 高齢者の前年同月比を見ると、65歳から75歳未満の前期高齢者は-4.9%（-354人）、75歳以上の後期高齢者は+1.9%（+186人）となっています。
- ◇ 高齢者人口に対する要介護認定者の比率（認定率）は、令和7年3月末現在で17.5%となり、前年同月の認定率が17.6%であることから、0.1%の減となっています。また、75歳以上の認定率は26.9%に対して、前年同月の認定率が27.8%と0.9%減少しています。

（恵那市：令和7年3月末現在、全国・岐阜県：令和7年3月末現在）

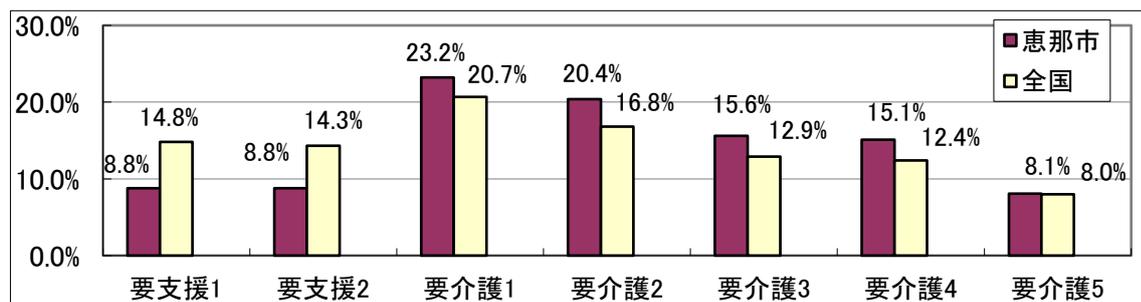
区 分	人数	割合	認定者数	認定率	前年同月比 (人数)
住民基本台帳における総人口	45,670人				-1.7% (46,450人)
第1号被保険者（65歳以上）	16,659人	36.5%	2,914人	17.5%	-1.0% (16,827人)
前期高齢者 （65歳以上75歳未満）	6,877人	15.1%	242人	3.5%	-4.9% (7,231人)
後期高齢者 （75歳以上）	9,782人	21.4%	2,626人	26.9%	+1.9% (9,596人)
第2号被保険者（40歳以上65歳未満）	14,754人	32.3%	46人	0.3%	-1.3% (14,945人)
全国（第1号被保険者）	35,841,600人	-	7,197,845人	20.1%	-0.1% (35,890,590人)
岐阜県（第1号被保険者）	603,443人	-	111,013人	18.4%	-0.2% (604,602人)

## ② 要介護認定者数の全国比較

- ◇ 要介護度別認定者数の構成比は、要介護1の比率が23.2%と最も高くなっています。
- ◇ 全国平均と比較すると、恵那市は重度化傾向にあり、要支援2以下では全国平均を下回り、要介護1以上では全て全国平均を上回っています。

（恵那市：令和6年3月末現在、全国：令和6年3月末現在）

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
認定者数	257	255	677	594	455	440	236	2,914
恵那市	8.8%	8.8%	23.2%	20.4%	15.6%	15.1%	8.1%	100%
全国	14.8%	14.3%	20.7%	16.8%	12.9%	12.4%	8.0%	100%

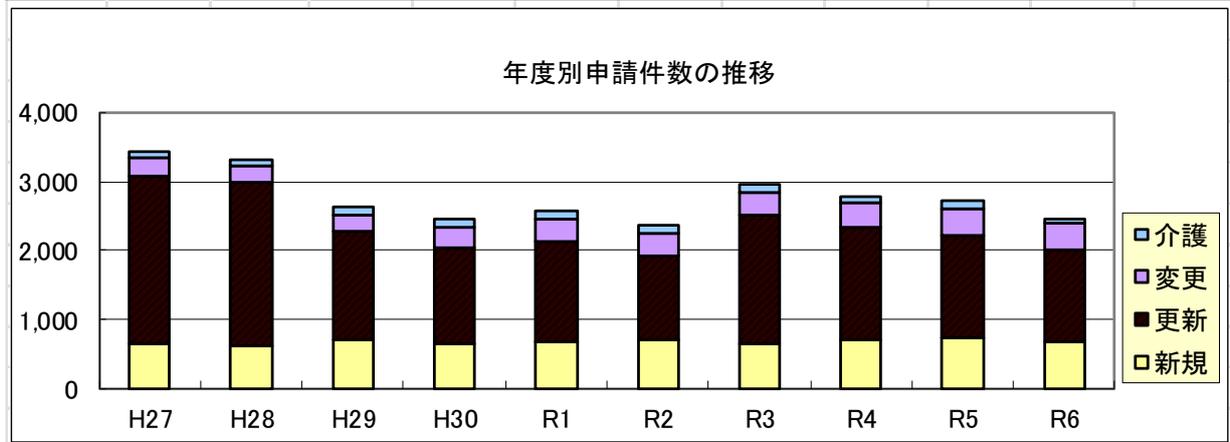


### ③ 要介護認定申請状況

◇ 令和6年度の申請件数は延べ2,467件で月平均206件（前年226件）、前年比20件減となりました。これは人口減少により被保険者数の減少のため、要介護認定申請数も減少したものとされます。

申請の区分 **新規**：介護認定の新規申請 **更新**：認定有効期間が切れることによる申請

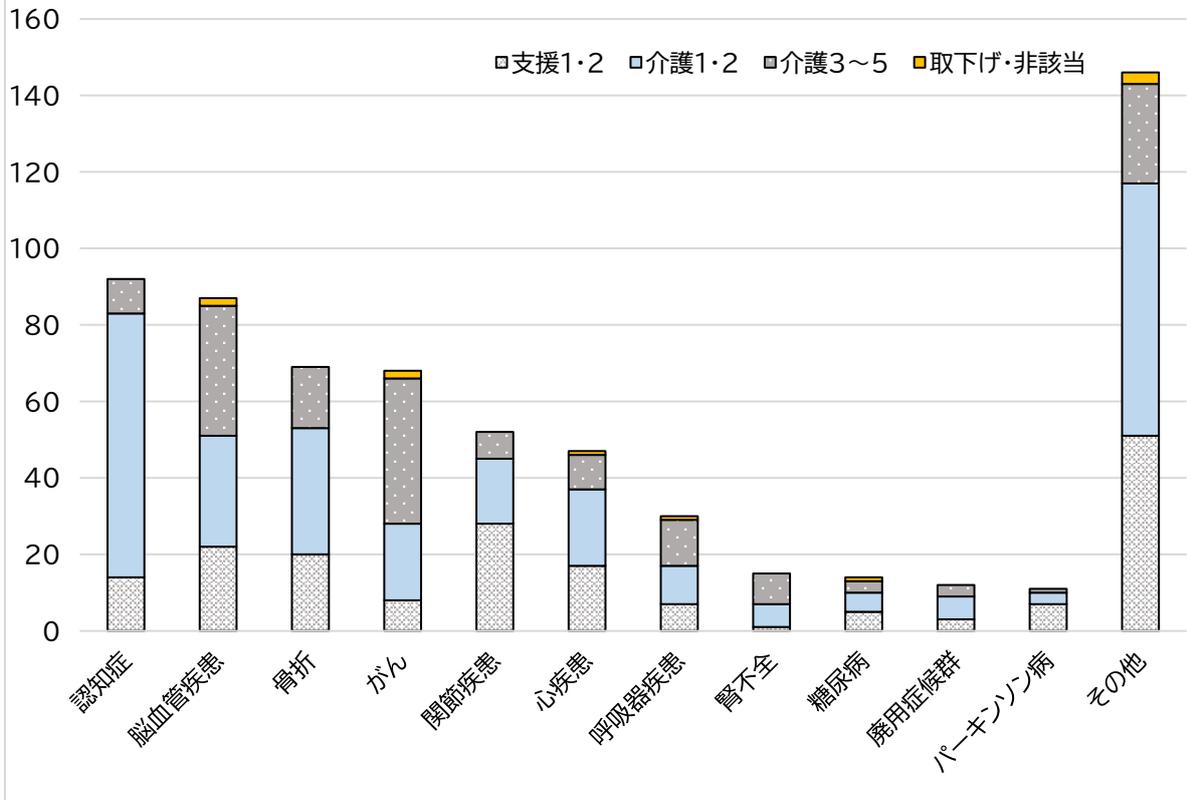
(平成27年度～令和6年度)											単位：件
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	前年比
新規	650	624	725	646	676	716	654	711	739	693	-6.2%
更新	2,436	2,371	1,564	1,403	1,467	1,195	1,872	1,634	1,476	1,331	-9.8%
変更	243	231	235	297	311	337	325	333	387	364	-5.9%
介護	98	88	116	116	116	113	99	111	104	79	-24.0%
合計	3,427	3,314	2,640	2,462	2,570	2,361	2,950	2,789	2,706	2,467	-8.8%



**変更**：要介護認定を受けた方が、認定有効期間中に区分変更を行うための申請

**介護**：要支援認定を受けた方が、認定有効期間中に区分変更を行うための申請

## 介護保険新規申請者 申請理由 (令和6年度 介護度別)

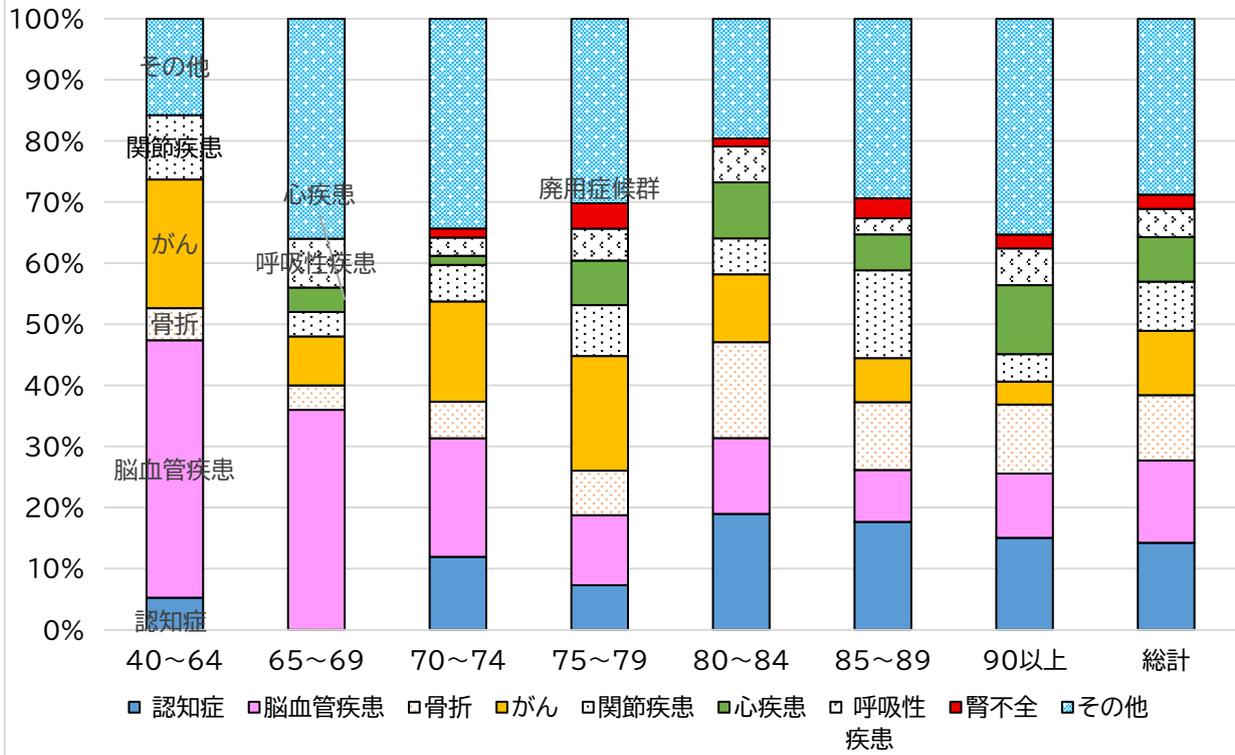


	認知症		脳血管疾患		骨折		がん		関節疾患		心疾患	
	人	割合	人	割合	人	割合	人	割合	人	割合	人	割合
支援1・2	14	7.61%	22	11.96%	20	10.87%	8	4.35%	28	15.22%	17	9.24%
介護1・2	69	24.21%	29	10.18%	33	11.58%	20	7.02%	17	5.96%	20	7.02%
介護3～5	9	5.39%	34	20.36%	16	9.58%	38	22.75%	7	4.19%	9	5.39%
取下げ・非該当	0	0.00%	2	20.00%	0	0.00%	2	20.00%	0	0.00%	1	10.00%
合計	92	14.24%	87	13.47%	69	10.68%	68	10.53%	52	8.05%	47	7.28%

	呼吸器疾患		腎不全		糖尿病		廃用症候群		パーキンソン病		その他		人数計
	人	割合	人	割合	人	割合	人	割合	人	割合	人	割合	
支援1・2	7	3.80%	1	0.54%	5	2.72%	3	1.63%	7	3.80%	52	28.26%	184
介護1・2	10	3.51%	6	2.11%	5	1.75%	6	2.11%	3	1.05%	67	23.51%	285
介護3～5	12	7.19%	8	4.79%	3	1.80%	3	1.80%	1	0.60%	27	16.17%	167
取下げ・非該当	1	10.00%	0	0.00%	1	10.00%	0	0.00%	0	0.00%	3	30.00%	10
合計	30	4.64%	15	2.32%	14	2.17%	12	1.86%	11	1.70%	149	23.07%	646

要支援1・2では関節疾患、要介護1・2では認知症、要介護3～5では脳血管疾患、がんの割合が高い。

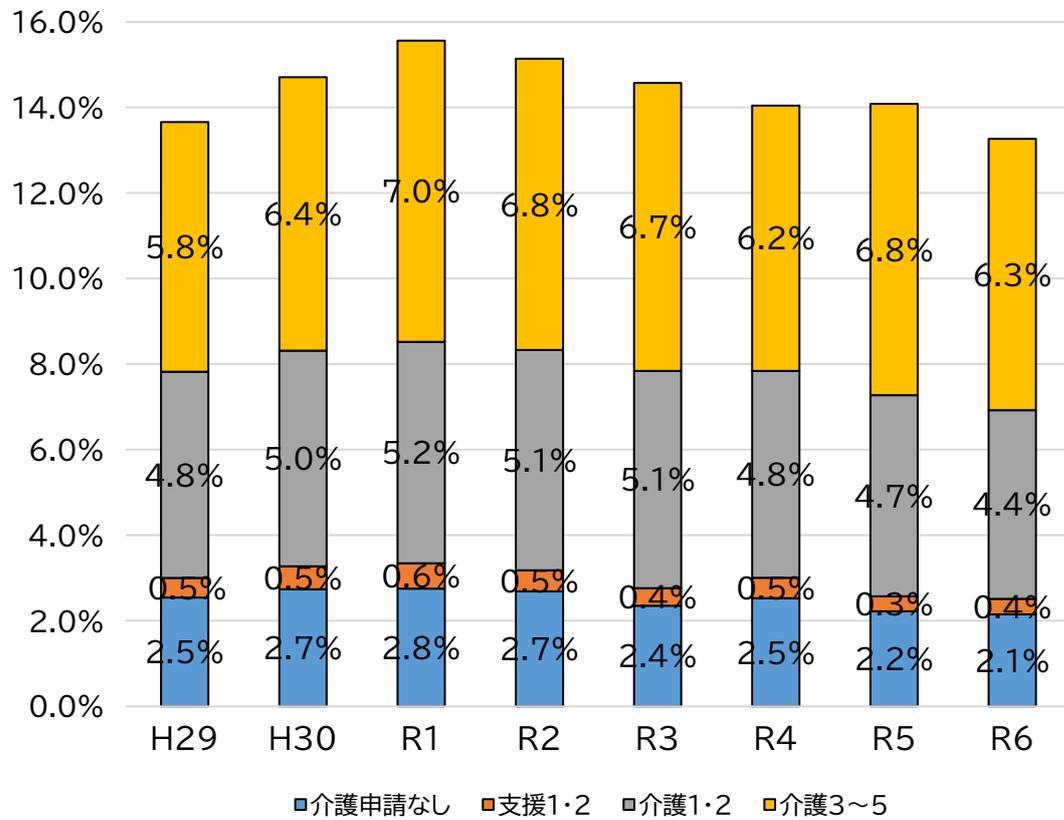
### 介護保険新規申請者 申請理由 (令和6年度 年齢構成別)



年齢構成	認知症		脳血管疾患		骨折		がん		関節疾患		心疾患		呼吸性疾患		腎不全		その他		年齢別計 人
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	
40~64	1	5.3%	8	42.1%	1	5.3%	4	21.1%	2	10.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	15.8%	19
65~69	0	0.0%	9	36.0%	1	4.0%	2	8.0%	1	4.0%	1	4.0%	2	8.0%	0	0.0%	9	36.0%	25
70~74	8	11.9%	13	19.4%	4	6.0%	11	16.4%	4	6.0%	1	1.5%	2	3.0%	1	1.5%	23	34.3%	67
75~79	7	7.3%	11	11.5%	7	7.3%	18	18.8%	8	8.3%	7	7.3%	5	5.2%	4	4.2%	29	30.2%	96
80~84	29	19.0%	19	12.4%	24	15.7%	17	11.1%	9	5.9%	14	9.2%	9	5.9%	2	1.3%	30	19.6%	153
85~89	27	17.6%	13	8.5%	17	11.1%	11	7.2%	22	14.4%	9	5.9%	4	2.6%	5	3.3%	45	29.4%	153
90以上	20	15.0%	14	10.5%	15	11.3%	5	3.8%	6	4.5%	15	11.3%	8	6.0%	3	2.3%	47	35.3%	133
総計	92	14.2%	87	13.5%	69	10.7%	68	10.5%	52	8.0%	47	7.3%	30	4.6%	15	2.3%	186	28.8%	646

40~74歳では脳血管疾患、70~79歳はがん、80歳以上は認知症の割合が高い

### 認知症治療中者の介護度別内訳



認知症治療中内訳	H29		H30		R1		R2		R3		R4		R5		R6	
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
介護申請なし	250	2.5%	271	2.7%	274	2.8%	262	2.7%	229	2.4%	259	2.5%	229	2.2%	226	2.1%
支援1・2	45	0.5%	53	0.5%	59	0.6%	48	0.5%	40	0.4%	49	0.5%	36	0.3%	38	0.4%
介護1・2	474	4.8%	499	5.0%	515	5.2%	502	5.1%	495	5.1%	496	4.8%	485	4.7%	464	4.4%
介護3～5	574	5.8%	633	6.4%	701	7.0%	664	6.8%	656	6.7%	636	6.2%	702	6.8%	667	6.3%
認知症治療中計	1343	13.7%	1456	14.7%	1549	15.6%	1476	15.1%	1420	14.6%	1440	14.0%	1452	14.1%	1395	13.3%
後期高齢者医療保険加入者計	9833		9901		9956		9749		9744		10255		10310		10517	

認知症治療中人数、割合共に大きな変動は無いものの、後期高齢者数の増加に伴い、人数の増加が見込まれる。

## (2) 令和6年度活動実績報告

### 1. 地域支援事業

#### [1] 介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）

地域の実情に応じて、住民等の多様な主体が参画し、多様なサービスを充実することにより地域の支え合い体制づくりを推進してきました。また、要支援者等の方に対する効果的かつ効率的な支援に努めました。

##### (1) 介護予防ケアマネジメント

要支援1・2、事業対象者への適切なサービス提供のためのケアマネジメントを実施しました。

介護予防ケアマネジメント ケアプラン作成数 (単位：件)

	R 6	R 5	R 4	R 3	R 2
恵那市地域包括支援センター	2,865	3,564	4,101	3,965	3,925
居宅介護支援事業所（委託）	2,018	1,590	1,316	1,188	1,217
合計	4,883	5,154	5,417	5,153	5,142

##### (2) 介護予防・生活支援サービス事業

要支援者又は基本チェックリスト該当者に対し多様な生活支援のニーズに対応するため、介護予防訪問介護・通所介護のサービスに加え、住民主体のサービス等も含め、多様なサービスを提供しました。

(単位：人)

事業名		R 6	R 5	R 4	R 3	R 2	
①	訪問型 サービス	訪問介護相当	1,210	1,056	1,046	1,161	1,129
		サービスA	1,953	2,158	2,151	2,537	2,819
		サービスC	6	6	7	0	2
		合計	3,169	3,220	3,204	3,698	3,948
②	通所型 サービス	通所介護相当	2,242	2,319	2,374	2,278	2,178
		サービスA	2,176	2,206	2,375	2,277	2,188
		サービスB	2,309	2,738	2,777	2,613	2,598
		合計	6,727	7,263	7,526	7,168	6,964

事業名		R 6	R 5	R 4	R 3	R 2	
③	その他の 支援サービス	お元気 見守り食事	1,340	1,307	1,572	2,018	2,159

## 〔2〕 指定介護予防支援事業

### (1) 指定介護予防支援事業

令和6年度の制度改正により、要支援1・2の認定者の介護予防支援計画作成については、地域包括支援センターからの委託ではなく、居宅介護支援事業所が「指定介護予防支援事業所」として、利用者との直接契約によりケアプランを作成することが可能となりました。

予防給付 ケアプラン作成数

(単位：件)

	R 6	R 5	R 4	R 3	R 2
恵那市地域包括支援センター	143	208	281	337	279
居宅介護支援事業所（委託）	2,735	3,296	3,078	3,267	3,240
居宅介護予防支援事業所	1,479	-	-	-	-
合計	4,357	3,504	3,359	3,604	3,519

## 2. 重層的支援体制整備事業

### 〔1〕 地域介護予防活動支援事業

#### (1) 一般介護予防事業

高齢者を年齢や心身の状況等によって分け隔てることなく、住民運営の集いの場を充実させ人と人とのつながりを通じて、参加者や集いの場が継続的に拡大していくような地域作りを目指しました。要介護状態になっても生きがい・役割をもって生活できる地域の実現を目的として実施しました。

##### 1) 介護予防対象者把握事業

基本チェックリストや軽度認知障害のスクリーニングテストを実施し、閉じこもり傾向等何らかの支援を要する方を把握し、一般介護予防事業等につなげました。

(単位：人)

事業名		R 6		R 5	R 3	R 2	R 1
		目標	実績				
①	基本チェックリスト把握事業	随 時	128	118	142	143	143
②	MC I 対象者把握事業	50	45	47	9	23	29
		該当者	3	3	2	12	14
		該当率	6%	6%	22%	52%	52%

## 2) 介護予防普及啓発事業

(単位：人)

事業名			R 6		R 5	R 4	R 3	R 2
			目標	実績				
①	健康教室 健康教育 講師派遣	延べ参加人数	4,650	2,042	1,989	1,906	893	680
		派遣団体数	—	56	61	155	68	53
②	保険事業と 介護予防の 一体化事業	通いの場等への 保健指導等積極 的な関与等 (ポ ピュレーション アプローチ)	—	32	48	37	29	12
③	回想法事業	回想法普及 活用事業	300	243	137	201	123	181
④	健康シニア 応援塾	恵 那	30	20	30	44	32	19
		岩 村	30	33	25	17	17	16
		明 智	30	23	29	23	—	—
⑤	健康体操教室 プールウォーキング (山岡)		160	94	89	82	91	42
⑥	高齢者運転応援事業 「返納すると言う勿れ」		100	121	57	88	—	—
⑦	ココトレチャレンジ		144	165	179	97	96	70

3) 地域介護予防活動支援事業

住民主体による介護予防活動の担い手の育成と、活動の支援を行いました。

(単位：人)

事業名			R 6		R 5	R 4	R 3	R 2	
			目標	実績					
①	はつらつサポーター 養成講座	受講者数	20	5	6	7	10	6	
②	はつらつ サポーター 活動支援	実践発表会連 絡会	開催回数	5	4	7	5	5	3
			参加者数	105	38	40	42	38	49
③	高齢者ふれあい温泉施設利 用助成	利用者数	—	1,490	1,496	3,015	2,511	1,847	
④	健幸ポイント事業 (エーナ健康ポイント)	参加延数	200	391	255	149	191	—	

参考

令和7年度ふれあいいきいきサロン

・登録サロン数…122 団体 ・登録者数…2,195 人 ・参加者数…16,755 人

(恵那市社会福祉協議会地域福祉課)

4) 地域リハビリテーション活動支援事業

合同会社リハの木代表岸本理学療法士に委託し、1 回の講習で理学療法の知識と技  
術を習得し、はつらつサポーター活動支援を行うはつらつリーダーを養成しました。

(単位：人)

事業名	R 6		R 5	R 4	R 3	R 2
	目標	実績				
エナジーバード体操研修会	10	22	—	—	—	—

5) 地域介護予防活動支援事業 (介護保険事業計画に定める目標値の達成状況を把握)

地域介護予防活動支援事業評価表 (アウトプット評価)

	計画		実績		
	回数・人数	目標数値	実績	延人数	実施率
○介護予防対象者把握事業					
MCI 対象者把握事業	—	50 人	5 回	45 人	90%
○介護予防普及啓発事業					
健康シニア応援塾	9 回×30 人× 3 地区	840 人	27 回	522 人	62%
プールウォーキング	8 回×10 日 ×20 人	1,600 人	80 回	687 人	43%
高齢者運転応援事業	4 回×25 人	100 人	4 回	121 人	121%
ココトレチャレンジ	24 回×6 人	144 人	24 回	165 人	114%
○地域介護予防活動支援事業					
介護予防 (はつらつ) サポーター養成講座	1 回 (4 日間) ×20 人	実 20 名	1 回	実 5 名	25%
介護予防 (はつらつ) サポーター活動支援	4 回×20 人 —	連絡会 4 回 実践発表会	38 人	連絡会 4 回	47%
○地域リハビリテーション活動支援事業					
エナジーバード体操研修会	2 回	10 人	1 回	実 22 人	220%

※一般介護予防事業のうち介護保険事業計画、または包括支援センター事業計画にて数値を示している事業の評価

第 7、8、9 期高齢者福祉計画・介護保険事業計画

(単位:人)

介護予防教室参加者	R 6	R 5	R 4	R 3	R 2
目標	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000
実績	18,250	18,987	16,426	4,944	4,729

※一般介護予防事業のうち数値目標のない事業実績、ふれあいいきいきサロン実績含む

## 〔2〕生活支援体制整備事業

### (1) 生活支援体制整備事業

地域包括ケアシステムの実現のため、在宅医療・介護連携推進事業、生活支援体制整備事業、認知症総合支援事業、地域ケア会議推進事業といった4事業を総合的に取り組むことで、重度な介護状態となっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを継続できるよう実施しました。

#### 1) 地域ケア会議推進事業

高齢者個人に対する支援の充実と、それを支える社会基盤の整備とを同時に進めていく地域包括ケアシステムの実現に向け、個別、地域、市それぞれに行いました。

(単位：回)

事業名		R 6		R 5	R 4	R 3	R 2
		目標	実績				
①	地域ケア個別会議(重層)	随時	38	105	109	100	34
	地域ケア個別会議(個別)	随時	22	29	29	46	64
②	地域自治区ケア推進会議 (地域13カ所)	26	24	26	28	26	27
③	市地域ケア推進会議	1	1	1	1	1	1

#### 2) 在宅医療・介護連携推進事業

在宅医療と介護サービスを一体的に提供する体制の構築を目的とし、下記の項目について取り組みました。

取組み項目	取組み内容
① 現状分析・課題抽出・施策立案・評価・改善に向けた取り組み	在宅医療・介護連携推進会議 2回開催。 多職種で構成されたワーキンググループ会議を2回開催
② 医療・介護関係者の研修	・多職種連携研修会(恵那歯科医師会委託事業) 『「口から食べる」を守りたい』吉田光由氏 [藤田医科大学医学部歯科・口腔外科学教授] 令和7年1月23日(木) 於:恵那文化センター 71名参加(歯科医師12名、介護職等59名)

取り組み項目	取り組み内容
③ 日常の療養支援に向けた取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 薬剤師との連携支援。</li> <li>・ 訪問介護提供体制支援（ゴミ出し支援体制について関係機関との検討）</li> <li>・ 介護人材育成の取り組み支援の継続（介護人材育成修学資金、介護福祉士資格取得支援助成金、介護職員初任者研修資格取得支援助成金）</li> <li>・ 市ホームページ情報掲載（医療機関、歯科診療所、調剤薬局の等の情報更新）</li> </ul>
④ 医療・介護関係者の情報共有の支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 情報提供書等の活用の充実</li> <li>・ 情報共有システムについて、ワーキンググループ等による検討。</li> </ul>
⑤ 地域住民への普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 認知症初期集中支援事業との啓発事業（大湫病院認知症疾患医療センターとの連携） 映面上映会「お終活」 来場者へのつながるカード配布 令和7年1月18日（土）於：岩村コミセン 153名</li> <li>・ 人生会議についてワーキンググループでの普及活動の検討</li> </ul>
⑥ 医療・介護連携に関する相談支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 相談窓口を地域包括支援センターと恵那市歯科医師会に設置（相談件数 医科 611 件 歯科 72 件）</li> </ul>

### 3) 認知症施策の推進

できる限り住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができるよう、認知症の人の視点に立って、本人やその家族の意見を踏まえて事業を実施しました。

(単位：人)

事業名		R 6		R 5	R 4	R 3	R 2	
		目標	実績					
①	認知症 初期集中支援チーム	新規相談	—	7	7	11	6	4
		継続相談	—	1	3	2	7	6
		チーム員会議	12	12	12	12	12	9
		啓発講演会	100	153	71	27	20	40
②	ささゆりカフェ(認知症)	開催回数	8	8	8	8	4	4
		参加者	160	277	284	205	79	51
③	認知症の人の家族のつどい	開催回数	2	2	1	2	2	4
		参加者	10	8	8	26	14	33
④	若年性認知症の人と 家族支援	支援者数	5	0	2	3	3	4
⑤	認知症多職種連携事業 (研修)	開催回数	1	1	1	1	1	1
		参加者数	50	58	71	16	31	82
⑥	認知症ケアパスの活用	配布部数	2	40	10	—	—	—
⑦	チームオレンジ	チーム数	1	1	1	1	1	0
⑧	認知症サポーター活動支援 (認知症ケア人材の育成： あんしん声掛け訓練)	開催回数	1	1	1	1	0	1
		参加者数	—	9	21	18	中止	17
		勉強会	—	—	—	27	24	35

## 4) 生活支援体制整備事業

生活コーディネーターの配置や協議体の設置等により、高齢者の社会参加及び生活支援の充実を目的に事業を実施しました。

(単位：回)

種類		R 6		R 5	R 4	R 3	R 2
		目標	実績				
①	第1層(市1ヶ所)	3	3	3	3	2	3
②	第2層(地域13ヶ所)	26	24	26	28	26	27

### 〔3〕 地域包括支援センター

#### (1) 地域包括支援センター

##### 1) 総合相談支援業務

地域住民の保健医療の向上及び福祉の推進を包括的に支援する事業を推進しました。

(単位：件)

業務名		R 6	R 5	R 4	R 3	R 2
①	総合相談支援	2,856	2,754	2,387	2,343	1,814
	恵那	1,242	1,780	1,363	986	1,243
	合計	4,098	4,534	3,753	3,335	3,070

##### 相談内容内訳

(単位：人)

	R 6	R 5	R 4	R 3	R 2
総合事業	392	308	297	233	244
介護保険	682	672	673	635	495
生活支援サービス	110	149	114	84	161
実態把握	995	656	545	698	665
認知症	288	341	317	308	465
障がい	63	118	67	67	87
虐待	193	127	279	164	74
成年後見	151	121	115	77	61
消費者被害	10	2	2	7	9
生活困難	224	350	140	127	131
介護困難	22	44	77	112	81
医療・健康	529	746	496	359	254
苦情	23	17	29	27	29
孤独死（孤立死）	5	5	5	4	2
住宅問題	86	51	47	87	58
その他	325	827	550	346	254
合計	4,098	4,534	3,753	3,335	3,070

## 2) 権利擁護業務

虐待通報内容別件数

(単位:人)

内容	R 6	R 5	R 4	R 3	R 2
身体的	10	10	7	7	6
心理的	3	3	3	1	1
経済的	5	2	3	1	0
介護放棄	3	2	0	1	0
性的	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
合計	18	17	13	10	7

※18件の通報のうち、7件が虐待認定されました。

※18件の通報者内訳は、ケアマネジャーが10件、警察が1件、施設職員等7件でした。

## 3) 包括的・継続的ケアマネジメント

ケアマネ連絡会開催件数

(単位:件)

業務名		R 6	R 5	R 4	R 3	R 2	
①	包括的・継続的 マネジメント支援 (ケアマネ連絡会)	開催回数	12	12	11	10	10
	参加者数	734	723	424	353	405	

## 4) 家族介護者支援事業

(単位:人)

事業名		R 6	R 5	R 4	R 3	R 2	
①	家族介護者支援事業 (介護者同士の交流) 湯舟沢・ささゆり温泉	開催回数	2	2	2	2	1
	参加人数	16	11	13	16	9	
②	認知症高齢者あんし ん見守り登録事業	登録者数	13	14	9	10	12
	シール保有者数	11	10	6	8	9	

事業名		R 6	R 5	R 4	R 3	R 2	
③	高齢者見守り活動 支援事業（協定）	事業所数	35	36	36	34	34
④	GPS 機器購入助成事業	購入件数	0	-	-	-	-
⑤	介護用品の購入助成 事業	助成人数	299	231	187	217	207

5) 成年後見利用促進・利用支援事業

(単位: 件)

事業名		R 6	R 5	R 4	R 3	R 2	
①	成年後見制度 利用促進	市長申立件数	5	3	4	3	2
		利用支援事業件数	8	13	11	2	3

6) 認知症サポーター養成講座

(単位: 件)

事業名		R 6	R 5	R 4	R 3	R 2	
①	認知症サポーター 養成講座	開催回数	14	15	14	7	11
		参加人数	169	234	177	81	151

7、8、9期高齢者福祉計画・介護保険事業計画より

(単位: 人)

認知症サポーター数	R 6	R 5	R 4	R 3	R 2
目標	300	300	300	300	7,200
実績	169	234	177	81	6,267

※目標値について、R 2まではサポーターの累計数、R 3からは新規養成者で表示

7) 緊急通報システム整備事業

(単位:件)

事業名			R 6	R 5	R 4	R 3	R 2
①	緊急通報システム	設置件数	145	164	162	199	207

8) 介護保険適正化事業

(単位:箇所)

事業名			R 6	R 5	R 4	R 3	R 2
①	介護保険運営指導及び ケアプラン点検	事業所数	10	3	0	3	4

※令和4年度はコロナ蔓延防止等重点措置のため未実施

# 令和7年度 恵那市地域包括支援センター 事業実施方針



恵那市

## 目次

### I 事業実施方針策定の趣旨

### II 地域包括支援センター等の意義・目的

### III 運営上の基本的な考え方や理念

- 1 公益性
- 2 地域性
- 3 協働性

### IV 業務推進の指針

#### 1 共通事項

- (1) 地域包括ケアシステムの深化・推進に向けた取り組み
- (2) 事業計画の策定
- (3) 設置場所等
- (4) 職員の姿勢
- (5) 地域との連携
- (6) 個人情報の保護
- (7) 広報活動
- (8) 感染症対策の強化
- (9) 業務継続に向けた取り組みの強化
- (10) 会議や多職種連携における ICT の活用
- (11) 苦情窓口

#### 2 業務内容

- (1) 介護予防、日常生活支援総合事業
- (2) 指定介護予防支援事業
- (3) (重層的支援) 地域介護予防活動支援事業
- (4) (重層的支援) 生活支援体制整備事業
- (5) (重層的支援) 地域包括支援センター

## I 事業実施方針策定の趣旨

この事業実施方針は、恵那市地域包括支援センター（以下「センター」という）の目的、運営上の基本的考え方や理念、業務推進の指針等を明確にすると共に、業務の円滑、効果的な実施に資することを目的に策定する。

## II 地域包括支援センター等の意義・目的

センターは、地域の高齢者等の心身の健康保持及び生活の安定のための必要な援助を行なうことを業務とし、地域の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援する中核機関として設置する。（介護保険法第 115 条の 46）

センターの設置主体は恵那市（以下「市」という）であることから、市はセンターの設置目的を達成するための体制整備に努め、その運営について適切に関与する。

具体的には、地域の関係機関の連携体制の構築など重点的な取り組み方針について市とセンターが共通認識のもと、協働して適切な運営に努める。

市が設置する地域包括支援センター運営協議会は、センターの運営に関する事項について、承認や協議、評価する機関として役割を発揮することにより、市の適切な意思決定に関与し、適切、公正かつ中立なセンターの運営を確保するものとする。

## III 運営上の基本的な考え方や理念

### 1 公益性

- (1) センターは、市の介護・福祉行政を担う「公益的な機関」として、公正で中立性の高い事業運営を行なう。
- (2) センターの運営費用は、市民の負担する介護保険料や、国・県・市の公費によって賄われることを十分理解し、適切な事業運営を行なう。（不当に特定の事業所に偏らない事業運営を行なうよう努める）

### 2 地域性

- (1) センターは地域の介護・福祉サービスの提供体制を支える中核的な機関であり、地域特性や実情を踏まえた適切かつ柔軟な事業運営を行なう。
- (2) 地域ケア会議等の場を通じて、地域の住民や関係団体、サービス利用者や事業者等の意見を汲み上げ、日々の活動に反映させるとともに、地域が抱える課題を把握し、解決に向けて積極的に取り組む。

### 3 協働性

- (1) センターの保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員等の専門職種が「縦割り」に業務を行なうのではなく、職員相互が情報を共有し、理念・方針を理解した上で、連携・協働の事務体制を構築し、業務全体を「チーム」として

支える。

- (2) 地域の保健・福祉・医療の専門職やボランティア、民生委員等の関係者と連携を図りながら活動する。

## IV業務推進の指針

### 1 共通事項

- (1) 地域包括ケアシステムの深化・推進に向けた取り組み  
センターにおいては、業務負担軽減と質の確保、体制整備を図るとともに、重層的支援体制事業において属性や世代を問わない包括的な相談支援を担う。
- (2) 事業計画の策定  
センターは、地域の実情に応じて優先順位を検討したうえで、必要となる重点課題・重点目標を設定し、各地域での特色ある相違工夫した事業運営に努める。また、LIFE 等を活用した計画の作成や PDCA サイクルの推進に努める。
- (3) 設置場所等  
地域住民や介護支援専門員、サービス事業者等の多様な関係者がアクセスしやすい場所にセンターを設置する。
- (4) 職員の姿勢  
センターの業務は、地域に暮らす高齢者が住み慣れた環境で自分らしい生活を継続させるための支援であることを念頭に置き、常に当事者に最善の利益を与えるために業務を遂行する。また、適切なサービスの提供を確保する観点から、ハラスメント対策に関する方針の明確化等を行う。
- (5) 地域との連携  
地域包括支援センター運営協議会や地域ケア会議等の場を通じて、地域の住民や関係団体、サービス利用者や事業者等の意見を幅広く汲み上げ、日々の活動に反映させるとともに、地域が抱える課題を把握し、解決に向け積極的に取り組む。
- (6) 個人情報の保護  
個人情報の取扱いについては、恵那市個人情報保護条例を遵守し、センターが有する高齢者の情報が、業務の関係のない目的で使用されたり、不特定多数の者に漏れることのないように情報管理を徹底する。
- (7) 広報活動  
センターの業務を適切に実施していくため、また業務への理解と協力を得るためにパンフレットや広報誌等を作成し、様々な場所や機関への配布を行なうなど、地域住民及び関係者へ積極的に広報する。

- (8) 感染症対策の強化  
感染症の発生及びまん延等に関する取組の徹底を求める観点から、感染症委員会の開催、指針の整備、研修の実施、訓練（シミュレーション）等を実施する。
- (9) 業務継続に向けた取組の強化  
感染症や災害が発生した場合であっても、支援が継続的に提供できる体制構築する観点から、業務継続に向けた計画等の策定、研修の実施、訓練（シミュレーション）を実施する。
- (10) 会議や多職種連携におけるICTの活用  
運営基準において実施が求められる各種会議等について、感染防止を行い多職種連携の促進の観点から、以下の方法を活用する。
  - ① 利用者等が参加せず、医療・介護の関係者のみで実施するものについて、「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイダンス」及び「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」等を参考にして、テレビ電話等を必要に応じて活用する。
  - ② 利用者等が参加して実施するものについて、利用者等の同意を得た上で、テレビ電話等を必要に応じて活用する。
- (11) 苦情窓口  
センターに対応する苦情について適切に対応する。

## 2 業務内容

### (1) 介護予防・日常生活支援総合事業

#### ① 介護予防・日常生活支援総合事業

地域共生社会の実現が地域包括ケアシステムのめざす方向であり、制度分野の枠や「支える側」と「支えられる側」という関係を超え、地域住民や多様な主体による介護予防や日常生活支援の取り組みを促進する観点から、介護予防・日常生活支援総合事業の充実を推進する。

#### ア、介護予防ケアマネジメント

センターは、要支援者及び「基本チェックリスト」該当者を対象として、介護予防ケアマネジメントに基づき、多様なニーズに応じた多様なサービスを提供する介護予防ケアマネジメント事業を実施する。

そのため、窓口に来た高齢者に対し、センターは、恵那市と一体となって、要介護・要支援認定または「基本チェックリスト」該当性判定の申請及びそれに関する相談を受け付ける事を基本とし、対象者が利用しようとするサービスの種類に応じて、次のタイプのいずれかの介護予防ケアマネジメントを実施する。その際利用者への説明・同意等に関しては利用者の利便性を図る。

## 介護予防ケアマネジメント一覧

類 型	サービス種類	作成料/月	
ケアマネジメント A (原則的なケアマネジメント)	従来相当訪問サービス	利用月額	4,420 円
	訪問型サービス C	初回加算	3,000 円
	従来相当通所サービス	委託連携加算	3,000 円
	通所型サービス C	高齢者虐待防止措置未実施減算	-44 円
ケアマネジメント B (簡略化したケアマネジメント)	訪問型サービス A	利用月額	2,150 円
	通所型サービス A	初回加算 委託連携加算 高齢者虐待防止措置未実施減算	2,210 円 2,210 円 -21 円
ケアマネジメント C (初回のみケアマネジメント)	訪問型サービス B	初回利用月のみ	2,150 円
	通所型サービス B	高齢者虐待防止措置未実施減算	
	見守り食事サービス		-21 円

### イ、介護予防・生活支援サービス

地域の実情に応じて、住民等の多様な主体が参画し、多様なサービスを充実することにより地域の支え合い体制づくりを推進する。

	類 型	事 業 名	事 業 所 名
訪問サービス	訪問型独自サービス	訪問介護	各介護保険サービス事業所
	訪問型サービス A	すこやかヘルパー	シルバー人材センター
	訪問型サービス C	すこやかお口訪問	歯科衛生士
		すこやか食事訪問	岐阜県栄養士会
		食生活エーナ訪問	恵那市食生活改善連絡協議会
通所サービス	通所型独自サービス	通所介護	各介護保険サービス事業所
	通所型サービス A	すこやかデイサービス	山岡デイサービスセンターゆとり いきいき教室
			「結い」いきいき教室
			社協いきいき教室恵那
			社協いきいき教室岩村
			社協いきいき教室明智
			社協いきいき教室上矢作
社協いきいき教室串原			
通所型サービス B	お出かけエーナ	NPO 法人まんさく	

			NPO法人みさと愛の会
			NPO法人まめに暮らそまい会
他	生活支援サービス	お元気見守り食事サービス	各任意団体

## (2) 指定介護予防支援事業

### ① 指定介護予防支援

要支援者が予防給付の対象となる介護予防サービスの利用ができるよう、利用者の自立支援に資するサービス提供を考慮しケアマネジメントを行う。利用者への説明・同意等に関しては、利用者の利便性を考慮する。また、ケアプラン作成業務を委託する際は、公平性・中立性のうえ事業所を選定する。

#### 介護予防支援一覧

類 型	作成料/月
介護予防支援費 I (地域包括支援センターが計画作成した場合)	4,420 円
介護予防支援費 II (指定居宅介護予防支援事業所が // )	4,720 円
初回加算	3,000 円
委託連携加算 (Iのみ)	3,000 円

## (3) (重層的支援) 地域介護予防活動支援事業

### ① 一般介護予防事業

要支援・要介護状態に陥る可能性の高い高齢者を早期に把握し、要介護状態等となることを予防し、活動的で生きがいのある生活や人生を送ることができるよう支援を実施する。また、介護予防の意義や知識の普及啓発、地域において介護予防活動が自主的に実施されるよう介護予防に向けた地域づくりを推進する。

分 類	事 業 名
介護予防対象者把握事業	基本チェックリスト把握事業
	MCI (軽度認知障害) 対象者把握事業
介護予防普及啓発事業	健康教室・健康教育講師派遣
	保健事業と介護予防の一体化事業
	回想法普及・活用事業
	健康体操教室 (健康シニア応援塾)
	健康体操教室 (プールウォーキング)

	健康体操教室（運転応援事業）
	健康体操教室（ココトレチャレンジ）
地域介護予防活動支援事業	介護予防サポーター養成講座・活動支援
	高齢者温泉施設利用助成
	健幸ポイント事業
地域リハビリテーション活動支援事業	理学療法士による研修会
	介護予防手帳の発行

#### (4) (重層的支援) 生活支援体制整備事業

##### ① 地域ケア会議

地域ケア会議は、センター職員、市職員、介護サービス事業者、医療関係者、民生委員、地域代表者等の多職種が参加する会議体であり、多職種が協働して支援困難事例等の個別課題の解決を図る（ネットワーク構築機能）とともに、自立支援に資するケアマネジメントが実践できるよう介護支援専門員の能力を高め（個別課題解決機能）個別機能の課題分析等を積み重ねる事により、地域に共通した地域課題を明確化（地域課題発見機能）し、共有された地域課題の解決に必要な資源開発や地域づくり（地域づくり、資源開発機能）さらには介護保険事業計画への反映など政策形成に繋げる機能（政策形成機能）を有する。

##### ア、地域ケア個別会議

支援に困難を感じているケース、自立に向けた支援が難しいケース、地域課題と考えられるケース等を担当する介護支援専門員等への支援が必要と判断した場合に随時開催する。なお、抽出した地域課題については、地域福祉懇談会で提示し、課題解決に向けた協議を行う。

##### イ、福祉合同会議（地域自治区ケア推進会議）

地域福祉懇談会で検討された高齢者等に関する地域課題について、社会福祉協議会及び市社会福祉課等と連携し、具体的に解決へ向けた検討会議を適宜開催する。（生活支援体制整備事業の第2層協議体と同一会議体とする。）

##### ウ、市地域ケア推進会議

地域資源だけでは解決困難な地域課題について検討する。この会議は、地域包括支援センター運営協議会の所掌事務のうち「その他の地域包括ケアに関すること」の機能と合致するため、年1回地域包括支援センター運営協議会終了後に開催する。

名 称	機 能	構 成 員
地域ケア個別 会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別課題解決機能</li> <li>・地域包括支援ネットワーク構築機能</li> <li>・地域課題発見機能など</li> </ul>	市職員・センター職員・ケアマネジャー・介護サービス事業所・保健医療関係者・民生委員・住民組織・本人・家族等
福祉合同会議 (地域自治区 ケア推進会議)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域包括支援ネットワーク構築機能</li> <li>・地域課題発見機能</li> <li>・地域づくり、資源開発機能など</li> </ul>	地域自治区・支部社協・民生委員 壮健クラブ・地域の活動団体・医療関係者・ケアマネジャー・振興事務所・その他必要な者
市地域ケア推 進会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域包括支援ネットワーク構築機能</li> <li>・地域課題発見機能</li> <li>・地域づくり、資源開発機能</li> <li>・政策形成機能など</li> </ul>	地域包括支援センター運営協議会 委員が兼ねる

## ② 在宅医療・介護連携推進事業

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを最後まで続けることができるよう、切れ目のない在宅医療と介護の一体的な提供と提供体制の構築を推進するために、地域の実情を把握・分析したうえで、住民や地域の医療・介護関係者と地域の目指すべき姿を共有し、医療機関と介護事業所等の関係者との協働・連携を推進していく。

地域の目指すべき姿の4つの場面（日常の療養支援・入退院支援・急変時の対応・看取り）を意識して取り組む必要があり、達成すべき目標設定を4つの場面ごとに設定する。

### ア、現状分析、課題抽出、施策立案

取 組 項 目	取 組 内 容
地域の医療・介護連携の把握	市ホームページに医療・介護サービス事業所の情報掲載、継続的に更新する
在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討	在宅医療・介護連携推進会議（2回/年）開催し、専門職によるワーキンググループ会議を随時開催する
切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進	推進会議にて抽出された課題についての取り組みを実施する

## イ、対応策の実施

取組項目	取組内容
在宅医療・介護に関する相談支援	在宅医療・介護連携支援センターを市にと歯科医師会にも配置（委託） 市にはコーディネーターを2名配置し相談に対応する
地域住民への普及啓発	在宅医療・介護において必要な事項について広報等の媒体を活用するなど啓発活動を実施する
医療・介護関係者の情報共有の支援	情報共有ツールの活用について検討を行い、更なる改善を図る
医療・介護関係者の研修	歯科医師会に委託し、また初期集中支援推進事業と連携し、多職種連携研修会を開催する

### ③ 認知症総合支援事業の推進

#### ア、認知症初期集中支援推進事業に関する業務

- ・ 認知症初期集中支援チームの配置  
専門職と認知症サポート医である専門医で構成する認知症初期集中支援チームを配置する。
- ・ 認知症初期集中支援チームの業務  
認知症初期集中支援チームの専門職は、適切な医療・介護等に結び付いていない認知症、又は認知症と疑われる状態の人とその家族を早期から関与し、適切な医療・介護等を受けるために必要な支援等を行ない、専門医は専門職の活動に必要な助言を行う。

#### イ、認知症地域支援・ケア向上事業に関する業務

- ・ 認知症地域支援推進員の配置  
認知症地域支援推進員研修を受講した職員を、認知症地域支援推進員として配置する。
- ・ 認知症地域支援推進員の業務  
認知症地域支援推進員は、認知症の人やその家族を支える地域の社会資源をコーディネートし、地域の人が地域で暮らし続けられるよう支援するため取り組む。

分類	事業名
認知症地域支援・ケア向上事業	認知症カフェ（ささゆりカフェ）
	認知症の人の家族のつどい
	若年性認知症の人と家族支援
	認知症多職種連携事業
	認知症ケアパスの活用推進
	チームオレンジ支援
	認知症サポーター活動支援

#### ④ 生活支援体制整備事業

地域の多様な生活支援等サービスを実施する各種団体と連携しながら、日常生活上の支援体制の充実・強化及び高齢者の社会参加の推進を一体的に図り、高齢者がいきいきとした生活を継続できるよう事業を実施する。

##### ア、生活支援コーディネーターの配置

高齢者がいきいきとした生活を継続することができるように、地域の多様体と連携しながら、地域の生活支援等サービスの取組みをコーディネートし、サービスの提供体制の整備を行なう。

##### イ、協議体の設置

協議体は、生活支援体制整備を実施するにあたり、次の役割を担うこととする。

- ・生活支援コーディネーターの組織的な補完
- ・既存の地域資源の把握及び情報の共有
- ・生活支援サービスの体制整備に関する企画、立案、方針策定
- ・地域づくりの意識の統一
- ・情報共有の場と働きかけ

#### (5) (重層的支援) 地域包括支援センター事業

##### ① 相談支援業務

##### ア、総合相談業務

地域において安心できる総合相談の拠点としての役割を果たすため、関係機関との連携のもと、様々な相談内容について、総合的に相談できる体制をつくる。また、生活困窮やヤングケアラーなどの複合的な相談は専門的な支援につながるよう関係機関と連携を図る。

##### イ、実態把握

様々な手段により、地域の高齢者の心身状況や家族環境等について実態把握を行なう事で、地域に存在する隠れた問題やニーズを発見し、早期対応できるように取り組む。

## ウ、地域のネットワーク構築

支援を要する高齢者の把握及び継続的な支援を行なうために、高齢者に関わる医療、介護、福祉サービス関係者、民生委員、自治会等の地域の方々など様々な関係者とのネットワークの構築に努める。

## ② 権利擁護業務

### ア、基本姿勢

複数の問題を抱えたまま生活する高齢者が、自らの権限を理解し、行使できるよう、専門性に基づいた支援をする。

### イ、成年後見制度の活用促進

認知症などにより、判断能力の低下がみられる場合には、適切な介護サービスや、金銭的管理、法的行為などの支援のため、成年後見制度の活用を図る。

### ウ、老人福祉施設等への措置

判断能力が低下した高齢者を、虐待等から保護するため、老人福祉法上措置が必要な場合は、市との連携を図って支援することとする。

### エ、高齢者虐待への対応

「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」に基づき、速やかに当該高齢者の状況を把握し、「恵那市高齢者虐待防止マニュアル」に基づき、市及び関係機関等と連携を図り、適切な対応をする。利用者の人権の擁護、虐待の防止等の観点から、虐待の発生またはその再発を防止するための委員会の開催、指針の整備、研修を実施する。

### オ、困難事例への対応

困難事例（複合的課題がある、支援拒否等）を把握した場合は、実態把握のうえ、センターの各専門職が連携して対応策を検討する。

### カ、消費者被害防止

地域団体・関係機関との連携のもと、消費者被害情報の把握を行ない、情報伝達と適切な対応により被害の拡大を防ぐよう支援するとともに、被害者に対して被害の回復のために、消費者問題相談窓口等の関係機関を紹介する。

## ③ 包括的・継続的ケアマネジメント

### ア、包括的・継続的ケアマネジメント体制の構築

包括的・継続的なケアを実践するため、地域の介護支援専門員と関係機関との連携を支援する。また、介護保険サービス以外の様々な社会資源（地域の力）を活用できるよう、地域の連携・協力体制を整備する。加えてリスクマネジメントの推進も図る。

## イ、介護支援専門員に対する支援

- ・ 日常的個別支援・相談  
介護支援専門員の日常的業務に関し、専門的な見地から個別指導相談の対応を行なうこととする。
- ・ 事例検討会・研修会の実施  
介護支援専門員の資質向上を図る観点から、関係機関と連携の上、情報提供や事例検討会、研修会等を実施する。
- ・ 支援困難事例等への指導・助言  
地域の介護支援専門員が抱える困難事例について、地域ケア会議等を活用し、具体的な支援方針を検討、指導助言等を行なう。
- ・ 地域における介護支援専門員のネットワークの構築と活用  
地域の介護支援専門員等が、日常的に円滑な業務が実施されるよう、介護支援専門員のネットワークの構築やその活用を図る。

## ④ 独自のサービス

### ア、家族介護者支援事業

事業名	事業内容
家族介護者交流事業	高齢者を介護している介護者が、一時的に介護から解放されて心身のリフレッシュを図り、介護者同士の交流を深める交流会などを開催する
高齢者あんしん見守り登録事業	認知症により行方不明となる恐れのある方の情報を登録し、さらに希望される場合は、見守りシールの交付、GPS 機器購入費の一部助成、個人賠償責任保険の加入をすすめる
高齢者見守り活動支援事業	高齢者の見守りに関する協定事業所との連携を図り、通報及び相談時には早期対応を実施する。活動支援として年 1 回の事業所連絡会を開催する
高齢者等位置検索端末機購入助成事業	上記のあんしん見守り登録事業のひとつで、位置探索端末機の購入等の費用を助成する
介護用品購入助成事業	在宅で介護を必要とする高齢者の家族に対して、介護用品購入費用の一部を助成する

## イ、その他の事業

事業名	事業内容
成年後見利用促進・利用支援事業	<p>成年後見制度利用促進基本計画に沿って正しい理解の促進を図るため制度についての周知・啓発を行う。</p> <p>また、成年後見制度の利用に要する費用について補助を受けなければ成年後見制度の利用が困難であると認められるものに対し、成年後見制度の申立てに要する経費及び後見人等の報酬の全部又は一部を助成する</p>
認知症サポーター養成講座	<p>認知症に対する地域での理解と早期対応の知識普及のための講座を開催する。地域住民、職場、学校、団体等を対象に随時開催する</p>
緊急通報システム整備事業	<p>一人暮らしの高齢者が、自宅で急病や事故など救急の際、緊急ボタンを押すことにより、消防署に直接通報できる機器を設置（必要に応じ人感センサーをセット）。また、月に1回「お元気見守りコール」で安否確認と機器点検確認を行う</p>
介護保険適正化事業	<p>給付適正化システムを活用して、不適切な報酬算定等を改めるよう指導助言を実施。また、訪問によるケアプラン点検も実施する</p>

## 令和7年度 事業計画

## ○介護保険事業特別会計 地域支援事業

事業名	事業内容	目標
<b>【介護予防・日常生活支援総合事業】</b>		
1 介護予防ケアマネジメント		
①介護予防ケアマネジメント		
ケアプランA	要支援1・2、事業対象者への適切なサービス提供のためのケアマネジメント	1,500件
ケアプランB		400件
ケアプランC		10件
2 介護予防・生活支援サービス		
①訪問型サービス		
従来相当	ヘルパーによる掃除、洗濯等の日常生活上の支援	1,100人
サービスA		3,000人
サービスC		36人
②通所型サービス		
従来相当	デイサービス等での機能訓練や集いの場など日常生活上の支援	2,200人
サービスA		2,100人
サービスB		2,800人
③その他生活支援サービス		
お元氣見守り食事サービス（配食）	栄養改善や独居高齢者の見守りを目的とした配食	2,040人
<b>【指定介護予防支援事業】</b>		
指定介護予防支援		
介護予防支援	要支援1・2、事業対象者への適切なサービス提供のためのケアマネジメント	3,000件
○一般会計 重層的支援体制整備事業		
<b>【地域介護予防活動支援事業】</b>		
1 一般介護予防事業		
①介護予防対象者把握事業		
基本チェックリスト把握事業	基本チェックリスト（支援を要する人の把握方法）の実施	150人
MCI対象者把握事業	MCI（軽度認知障害）のスクリーニングテスト等の実施	50人
②介護予防普及啓発事業		
健康教室・健康教育への講師派遣	1団体へ年3回の講師派遣	1,815人
保健事業と介護予防の一体化事業	保健事業と介護予防事業を一体的に実施	30回
回想法普及・活用事業	回想法センターでの認知症カフェ・回想法体験	437人
健康体操教室（健康シニア応援塾）	健康教育、参加前後の効果測定を実施	90人
健康体操教室（プールウォーキング）	プールを使用した教室、参加前後の効果測定を実施	200人
健康体操教室（運転応援事業）	恵那警察署のタイアップによる健康教室	60人
健康体操教室（ココトレチャレンジ）	個人メニューの運動・栄養・口腔指導（健幸推進課連携事業）	144人
③地域介護予防活動支援事業		
高齢者温泉施設利用助成	高齢者の閉じこもり防止を目的に温泉券の発行	3,600人
健幸ポイント事業	介護予防事業を対象に高齢者の外出と事業参加を啓発（健幸推進課連携事業）	200件
④地域リハビリテーション活動支援事業		
理学療法士による研修会	介護予防体操の普及を目的とした研修会の実施（事業所従事者・介護予防リーダー養成等）	2回
介護予防手帳の発行	理学療法士による健康体操を内容とした介護予防手帳の活用	500冊

【生活支援体制整備事業】			
1 地域ケア会議推進事業			
地域ケア個別会議	個別のケースの問題解決と関係機関のネットワークの構築		随時
地域自治区ケア推進会議（懇談会・合同会議）	地域課題の整理・解決策の検討会を地域の代表者と実施		各地域2回程度
市地域ケア推進会議	地域ケア推進会議で検討された課題の共有と政策的検討		1回
2 在宅医療・介護連携推進事業			
現状分析・課題抽出・施策立案	医療介護事業所の情報掲載、課題の抽出と対応策の検討会議開催等		会議2回
対応策の実施	相談窓口の設置、コーディネーター配置、住民への啓発、医療介護関係者の研修		研修1回
3 認知症総合支援事業			
①認知症初期集中支援チーム			
個別ケース支援・啓発事業	認知症サポート医を中心としたチーム員による検討と支援や啓発活動		随時
②認知症地域支援・ケア向上事業			
認知症カフェ（ささゆりカフェ）	認知症地域支援員が中心となり関係機関と連携して開催		8回
認知症の方の家族のつどい	介護者を支える場として認知症地域支援員が中心に実施		4回
若年性認知症の人と家族支援	認知症疾患医療センターと連携を図り啓発活動を実施		随時
認知症多職種連携事業	認知症ケアに関わる多職種間の相互理解を深め統合的な支援に繋ぐための研修会の開催		1回
認知症ケアパスの活用推進	サービスの流れやケア内容を記載した冊子を相談時に活用		随時
チームオレンジ支援	認知症サポーターの定期的な活動の場		1か所
認知症サポーター活動支援活動支援	あんしん声掛け訓練・フォローアップ研修の実施		訓練1回・研修2回
4 生活支援体制整備事業			
生活支援コーディネーター配置	地域の生活支援等サービスの取組みをコーディネートしサービスの提供体制の整備を行なう		1名
第1層協議体会合会議（市1か所）	市全体の福祉課題の整理・解決策の検討会議の開催		2回
第2層協議体会合会議（市13か所）	地域課題の整理・解決策の検討会を地域の代表者と実施（地域自治区ケア推進会議）		各地域2回程度
【地域包括支援センター】			
1 総合相談支援業務	医療・福祉・介護サービスの利用に繋ぎ継続的な支援を実施		4,500人
2 権利擁護業務	虐待対応・予防活動実施		—
3 包括的・継続的ケアマネジメント	定期的なケアマネ連絡会の開催・個別相談実施		750人
4 家族介護者支援事業			
家族介護者交流事業	介護者同士の交流や気分転換の場		2回
高齢者等あんしん見守り登録事業	認知症による行方不明になる恐れのある方の登録、見守りシールの交付、位置探索端末機器購入費の一部助成、個人賠償責任保険の加入		保険加入40人 シール20人
高齢者見守り活動支援事業	高齢者の安否確認のため市内事業所と協定締結		36カ所
高齢者等位置探索端末機器購入助成事業	位置探索端末機の購入助成		5人
介護用品購入助成事業	介護用品購入費用の一部助成		360人
9 成年後見利用促進・利用支援事業	後見制度の周知を図る。申立費用・報酬を助成		申立3件 報酬15件
10 認知症サポーター養成講座	地域での理解と早期対応の知識普及のための講座		講座250人
11 緊急通報システム整備事業	独居高齢者の日常生活の安全確保		5人
12 介護保険適正化事業	訪問によるケアプラン点検等の指導助言		随時

## 令和6年度 歳出決算

介護保険事業特別会計 地域支援事業

(単位：円)

区 分		R 6年度決算	備 考
介護保険事業特別会計 地域支援事業			
1	介護予防・日常生活支援総合事業	127,775,873	
	介護予防・生活支援サービス事業	127,775,873	
	訪問型サービス	26,808,739	ヘルパー、訪問型サービスA・C
	通所型サービス	91,774,659	デイサービス、通所型サービスA・B
	その他生活支援サービス	340,193	配食サービス、高額介護予防サービス費相当
	介護予防ケアマネジメント	8,436,667	ケアプラン作成委託料 等
	審査支払手数料	415,615	審査支払手数料、共同電算処理手数料 等
2	指定介護予防支援事業	24,528,793	職員・任用職員給与、介護予防支援計画作成委託料 等
	合 計	152,304,666	

一般会計 重層の支援体制整備事業

(単位：円)

区 分		R 6年度決算	備 考
一般会計 重層の支援体制整備事業			
1	地域づくり事業		
	地域介護予防活動支援事業	9,506,153	
	介護予防把握事業	417,040	MC I 検査
	介護予防普及啓発事業	6,021,589	介護予防教室、講師派遣
	地域介護予防活動支援事業	2,478,675	介護予防サポーター養成、支援
	地域リハビリテーション活動支援	588,850	はつらつリーダー養成（理学療法士会委託料）
2	生活支援体制整備事業		
	生活支援体制整備事業	4,756,785	
	在宅医療・介護連携推進事業	609,267	在宅医療・介護専門職研修負担金 等
	生活支援体制整備事業	3,816,662	生活支援コーディネーター報酬 等
	認知症初期集中支援推進事業	139,804	支援チーム委託料 等
	認知症地域支援・ケア向上事業	180,989	認知症地域支援推進員研修、ささゆりカフェ等
	認知症サポーター活動促進・地域づくり推進事業	1,552	声掛け訓練 等
	地域ケア会議推進事業	8,511	会議事務用品
4	包括的相談支援事業		
	地域包括支援センター	76,725,372	
	センター運営費	67,785,196	職員人件費・ケアマネ研修 等
	介護給付費等適正化事業	852,500	システム保守委託
	家族介護者支援事業	1,859,838	家族介護者教室、介護用品支給事業 等
	成年後見制度利用支援事業	1,887,722	申立費用助成
	福祉用具・住宅改修支援事業	0	住宅改修理由書作成手数料
	認知症サポーター等養成講座	111,532	
	地域自立生活支援事業	4,228,584	緊急通報システム保守点検
	合 計	90,988,310	

## 令和7年度 歳出予算

介護保険事業特別会計 地域支援事業

(単位：円)

区 分		R7年度当初予算額	備 考
介護保険事業特別会計 地域支援事業			
1	介護予防・日常生活支援総合事業	128,581,000	
	介護予防・生活支援サービス事業	128,581,000	
	訪問型サービス	26,515,000	ヘルパー、訪問型サービスA・C
	通所型サービス	92,833,000	デイサービス、通所型サービスA・B
	その他生活支援サービス	1,133,000	配食サービス、高額介護予防サービス費相当
	介護予防ケアマネジメント	7,686,000	ケアプラン作成委託料 等
	審査支払手数料	414,000	審査支払手数料、共同電算処理手数料 等
2	指定介護予防支援事業	25,499,000	職員・任用職員給与、介護予防支援計画作成委託料 等
合 計		154,080,000	

一般会計 重層の支援体制整備事業

(単位：円)

区 分		R7年度当初予算額	備 考
一般会計 重層の支援体制整備事業			
1	地域づくり事業		
	地域介護予防活動支援事業	14,829,000	
	介護予防把握事業	507,000	MC I 検査
	介護予防普及啓発事業	10,526,000	介護予防教室、講師派遣
	地域介護予防活動支援事業	3,022,000	介護予防サポーター養成、支援
	地域リハビリテーション活動支援	774,000	はつらつリーダー養成（理学療法士会委託料）
2	生活支援体制整備事業		
	生活支援体制整備事業	13,631,000	
	在宅医療・介護連携推進事業	8,702,000	在宅医療・介護専門職研修負担金 等
	生活支援体制整備事業	3,854,000	生活支援コーディネーター報酬 等
	認知症初期集中支援推進事業	464,000	支援チーム委託料 等
	認知症地域支援・ケア向上事業	463,000	認知症地域支援推進員研修、ささゆりカフェ等
	認知症サポーター活動促進・地域づくり推進事業	15,000	声掛け訓練 等
	地域ケア会議推進事業	133,000	会議事務用品
4	包括的相談支援事業		
	地域包括支援センター	81,876,000	
	センター運営費	66,304,000	職員人件費・ケアマネ研修 等
	介護給付費等適正化事業	894,000	システム保守委託
	家族介護者支援事業	2,348,000	家族介護者教室、介護用品支給事業 等
	成年後見制度利用支援事業	3,417,000	申立費用助成
	福祉用具・住宅改修支援事業	10,000	住宅改修理由書作成手数料
	認知症サポーター等養成講座	292,000	
	地域自立生活支援事業	8,611,000	緊急通報システム保守点検
合 計		110,336,000	

## (5) 介護予防支援計画作成業務の委託先一覧

令和6年12月～令和7年6月

	事業所名	所在地	委託件数(6月)	
			予防給付	総合事業
1	恵那市社協ケアプランセンター	恵那市大井町727-11	32	13
2	恵那市社協ケアプランセンター岩村・上矢作	恵那市岩村町1650-1	29	30
3	恵那市社協ケアプランセンター明智・山岡	恵那市山岡町上手向1228-1	32	27
4	ケアプランセンター明日香苑	恵那市三郷町佐々良木1470-1	-	13
5	くわのみ福祉よろず相談所	恵那市岩村町飯羽間1616	14	3
6	ケアマネあじさい	恵那市明智町1110-5	17	13
7	まちづくり居宅介護支援事業所	恵那市山岡町上手向599-1	9	4
8	Kanekuケアプランセンター恵那	恵那市大井町1122-4	9	1
9	未来設計 おひさま	恵那市大井町2695番地511	-	24
10	3rd life	恵那市長島町正家3丁目8-64-3	-	13
11	介護まちなか相談所	恵那市岩村町262番地1	-	6
12	「結い」介護相談室	恵那市武並町藤1712-8	21	22
13	居宅介護支援事業所ほっと	中津川市蛭川5735番地227	-	0
14	ケアプランセンターもみじ	恵那市武並町竹折603番地2	4	0
15	えなぼん社会福祉士事務所	恵那市長島町正家1-4-13	0	0
16	ケアプランSORA	恵那市長島町正家437番地	-	2
17	居宅介護支援事業所福寿苑	恵那市上矢作町下723番地1	6	8
18	こころケアプランセンター大井	恵那市東野1212-4	1	0
19	恵那めぐみケアプランセンター	恵那市長島町中野1205番地72	13	7
20	中野方めぐみケアプランセンター	恵那市中野方町1768-1	1	0
21	myケアマネおひさま	恵那市大井町2372番地6	2	0
22	ナガヤケアプランセンター	瑞浪市土岐町5番地17	0	0
23	介護の相談所 花*花	恵那市岩村町166419	9	1
24	中部ケアプランセンター	恵那市長島町中野1216-8	0	1
25	居宅介護支援事業所シクラメン	中津川市阿木2811-1	0	2
			199	190

## 指定介護予防支援事業所

	事業所名	指定年月日
1	未来設計 おひさま	令和6年4月1日～
2	3rd life	令和6年4月1日～
3	介護まちなか相談所	令和6年4月1日～
4	居宅介護支援事業所ほっと	令和6年4月1日～
5	ケアプランセンター明日香苑	令和6年4月1日～
6	ケアプランSORA	令和7年1月1日～
7	※こころケアプランセンター大井	令和7年5月1日～

※住所地特例者は未指定

# お元気ですか！ 恵那市地域包括支援センターです

ちいきほうかつしえん  
地域包括支援センターは、  
市が設置する高齢者の**福祉総合相談窓口**です。

お気軽に  
ご相談ください



高齢者の皆さんが、いつまでも住み慣れた地域で生きがいを持って暮らしていけるように、サポートしています。  
「どこに相談していいかわからない」「介護サービスのことを教えてほしい」「もの忘れが目立ってきた」など、みなさんが抱える生活全般の悩み事をお聴かせください。  
介護が必要な方も元気な方もお気軽にご利用ください。

恵 那 市



# 市が行なっている事業にご参加ください

- 一般介護予防事業  
市民の皆様が生徒元気に過ごせる体づくりの教室等（運動教室など）を各種行っています。ぜひご参加ください。  
○高齢者運転応援事業 返納するとうり  
～サボカー体験、運転に必要な判断力・体力維持のための健康教室～  
○健康シニア応援塾～足腰の筋力の維持向上・認知症予防の運動教室～  
○プールウォーキング～プールを利用した水中運動教室～  
○ココトレチャレンジ～健康で過ごすための運動教室 INらっぽ～ など



- はつらつサポーター養成講座  
介護予防の基礎知識を学び、自ら地域で介護予防活動を行なう方を対象とした養成講座を開催しています。  
集いの場を運営するための基礎知識を学んでみませんか。



- 認知症の人の家族のつどい  
介護者同士での情報交換や、介護を経験した人からのアドバイスを通じて、お互いで励まし助け合い、エネルギーを得るために開催しています。

- ささゆりカフェ（認知症カフェ事業）  
認知症の人、ご家族を中心とした誰でも参加できる憩いの場です。医療・福祉の専門スタッフがおりますので認知症の症状や介護の事、そのほかの悩み相談もお待ちしております。  
ゆっくりとコーヒーを飲みながら皆さんの交流の場として、気軽にご利用ください。



- 認知症サポーター養成事業  
認知症になっても、誰もが住み慣れたまちで安心して暮らしていけるように、認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守る「認知症サポーター」の養成講座を出前講座で行なっています。自治会、職場、学校、友人同士などで申込みください。

恵那市地域包括支援センター ☎26-6828  
恵南地域包括支援センター ☎26-6865

## つながり 地域の人の連携を大切にしています

2025.4.1 現在

さまざまな方面からみなさんを支えています

高齢者のみなさんが暮らしやすい地域となるように、病院、ケアマネジャーなどの専門職や、民生委員、自治会、郵便局、警察、商店、配達業者など地域のいろいろな機関との連携体制づくりに努め、切れ目ない支援ができるように取り組んでいます。

### みなさんの権利を守ります

成年後見制度の紹介、活用のお手伝いをしています。  
虐待の相談、早期発見と防止に努めています。

#### ★権利擁護相談（成年後見制度など）

安藤（社会福祉士）  
伊東（社会福祉士）

#### ★認知症についての相談・認知症初期集中支援チーム

山本（認知症地域支援推進員）  
伊東（認知症地域支援推進員）

#### ★介護予防についての相談

松原（保健師）  
成瀬（保健師）

#### ★介護保険（総合事業）についての相談

伊藤（主任介護支援専門員）  
川井（主任介護支援専門員）

#### ★在宅医療介護連携についての相談

高垣（在宅医療介護連携コーディネーター）  
松原（在宅医療介護連携コーディネーター）

市役所 西庁舎3階 商工課  
消費生活相談窓口  
遠山 ☎26-2131

### 恵那市地域包括支援センター

恵那市役所 西庁舎1階 ☎26-6828

【お住まいの地域の担当者】

大井担当	伊藤
長島担当	安藤
東野担当	伊東
三郷担当	曾我
武並・笠置担当	川井
中野方・飯地担当	成瀬

### 恵南地域包括支援センター

山岡振興事務所1階 ☎26-6865

山岡担当	松原
明智・串原担当	山本
岩村担当	安藤
上矢作担当	伊藤

### 自立した生活ができるようお手伝いします

介護保険で要支援1・2と認定された方およびチェックリストにて事業対象者となられた方の自立支援のお手伝いをしています。  
体力の低下や、介護が必要になる方に、市の実施するサービスなどを紹介しています。

#### 市役所 西庁舎1階 社会福祉課

福祉総合相談窓口  
加藤 水野 ☎26-6824

障がい者自立相談  
森下 ☎26-2212

生活困窮者相談  
宮脇 ☎26-2214

生活支援についての相談  
鵜飼（生活支援コーディネーター）

市役所 西庁舎2階 こども家庭センター  
家庭児童相談  
鈴木 加藤 ☎26-6820

訪問してお話を伺います。お気軽にご相談ください。お急ぎの方は、夜間・早朝、休日もお電話が繋がります。

各振興事務所

社会福祉協議会



4つの習慣から健康な暮らしを

# フレイルを予防しよう！

フレイルとは、年齢とともに心身のはたらきが衰え、要介護になる危険が高くなる状態を言います。今日からできることを始めませんか？

## 1日1回、外出しよう！

家族や友人と出かける予定を立てよう  
地域のサロンに参加しよう  
ボランティア活動に  
チャレンジしよう



## 1日10分、体を動かそう！

30分に1回立ち上がり、座りっぱなしを予防  
しましょう  
2日に1回、筋トレをしよう  
体操教室へ通いましょう！



## フレイルのサインをチェックしよう

チェック	フレイル
<input type="checkbox"/>	筋力(握力)が低下した
<input type="checkbox"/>	半年で体重が2kg減った
<input type="checkbox"/>	軽い運動や体操を週に1回もしていない
<input type="checkbox"/>	疲れやすくなった
<input type="checkbox"/>	歩くのが遅くなった
1〜2つ当てはまる ⇒ フレイル予備群	
3つ以上当てはまる ⇒ フレイル	

## 1日3回、食事を楽しもう！

外食を楽しみましょう  
一汁三菜を心がけましょう  
決まった時間に食事をし、  
生活のリズムを整えましょう



## 食後に歯をみがこう！

半年に1回、歯科検診や歯科医院の検査を受  
けましょう  
ガムを噛んで、噛む力をつけよう！  
バタカラ体操や歌を歌い、  
くちの周りを鍛えましょう



チェック	オーラルフレイル(くちの機能の衰え)
<input type="checkbox"/>	自分の歯が20本未満である
<input type="checkbox"/>	硬いものが食べづらくなった
<input type="checkbox"/>	お茶や汁物でむせることがある
<input type="checkbox"/>	くちの渴きが気になる
<input type="checkbox"/>	言葉がはっきり発音できないことがある
2つ以上当てはまる ⇒ オーラルフレイル	

## フレイルを予防する【プラス1】

【プラス1】

年に1回、検診を受けましょう

【プラス1】

地域包括支援センターに  
相談しましょう



地域包括支援センターでは、裏面のような事業を実施しています。  
詳しくは下記までご連絡ください。(ご自宅へ訪うこともできます)

恵那市地域包括支援センター(市役所 西庁舎1階) 電話:0573-26-6828  
恵南地域包括支援センター(山岡振興事務所内) 電話:0573-26-6865

## 令和7年度 地域包括支援センターで開催する介護予防事業

### 参加者募集中♥ 健康シニア応援塾

健康運動指導士に習う運動教室です

足腰の筋力の維持・向上のための運動

認知症予防、筋力・健康維持のための運動と講和を行います

対象者：65歳以上の方で介護認定や総合事業対象者でない方

日時：毎週火曜日 全9日間 13:30~15:00

場所：岩村会場(5月~7月)、笠置会場(7月~9月)、

旧恵那会場(10月~12月)

参加費：無料 ※事前申し込みが必要です

### 絶賛開催中♪ 返納すると言う勿れ

高齢者運転応援事業・サポカー体験会

これから免許返納せずに、安全に運転できるよう教室を開催  
します。サポート車の試乗体験、反射能力の測定ができます。

対象者：65歳以上の方で介護認定や総合事業対象者でない方

時間：13:30~15:00

場所：7月4日(金) 笠置コミュニティ 集会室

10月15日(水) 岩村警部補交番 駐車場

参加費：無料 先着30名程度 ※事前申し込みが必要です

### そろそろ

### 脳の健康チェック 受けませんか？

どんなチェック？

10の単語を復唱しながら覚え、すぐに思い出してみる など。  
10~20分で終わる簡単な検査です。

対象者：40歳以上85歳未満の方で介護認定や総合事業対象者でない方

場所：5月23日(金) 岩村コミュニティ

5月14日(水) 三郷コミュニティ

7月10日(木) 笠置コミュニティ

10月10日(金) 恵那市役所 西庁舎1階相談室

参加費：無料 ※時間は要相談。事前申し込みが必要です

(自宅でも受けることができます)

詳しくは下記までお申込み・お問い合わせください。

恵那市地域包括支援センター(市役所西庁舎1階)

電話:0573-26-6828

恵南地域包括支援センター(山岡振興事務所内)

電話:0573-26-6865

### 認知症サポーター養成講座

あなたも今日から認知症サポーター！

認知症を正しく理解したい、基礎から学びたい、地域で生かしたい  
など。どなたでも無料で参加できます。

対象者：どなたでも (講義は約1時間30分です)

日時：5月21日(水) 18:30~ 恵那市役所 会議棟大会議室

7月24日(木) 14:00~ 岩村コミュニティ 大会議室

9月12日(金) 14:00~ 恵那市中央図書館

11月18日(火) 18:30~ 恵那市役所 会議棟大会議室

1月23日(金) 14:00~ 恵那市中央図書館

3月10日(火) 14:00~ 岩村コミュニティ 大会議室

参加費：無料 ※事前申し込みが必要です

お申し込み

二次元コード



### はつらつサポーター養成講座

地域でボランティア活動しませんか？

介護予防や健康づくりを推進するボランティアです。地域の中  
で、介護予防教室やサロンを立ち上げるなど、自主的に介護予防活  
動ができます。市主催の介護予防教室の体験および、エナジーパー  
ド体操(介護予防体操)講習の回もあります。4回コースです。

対象者：40歳以上の方などどなたでも

時間：13:30~15:00

場所：7月4日(金) 笠置コミュニティ 集会室

7月22日(火) 中野方コミュニティ 大会議室

8月5日(火) 中野方コミュニティ 大会議室

9月13日(土) 恵那市市民会館 第2・第3会議室

参加費：無料 ※事前申し込みが必要です

